

令和7年度 第4回 教 育 研 究 評 議 会 要 録

日 時 令和7年7月16日（水）13時00分～15時06分
場 所 遠隔会議：第一会議室、各事務室等
出席者 榊理事長、高田学長、三谷理事、中山副学長、宮林副学長、才協副学長、山内副学長、星野副学長、吉田文学部長、酒井理学部長、松本生活環境学部長、久保工学部長、遊佐人間文化総合科学研究科長、高岡評議員、鍵和田評議員、篠田評議員、岡本評議員、高地評議員、黒子評議員、衣川評議員、高村評議員
欠席者 天ヶ瀬評議員
列席者 青山監事、大久保監事、向総務課長/監査室長、寺本企画課長、川村人事課長、樋口財務課長、荒堀国際課長、米谷学務課長、角田学生生活課長、津寄入試課長
議 長 高田学長

議事に先立ち、三谷理事（総務・財務担当） 兼 機構事務局長 兼 副学長（総務・財務担当） 兼 女子大事務部長から7月15日付で着任したことについて挨拶があった。その後、前回の記録について確認を行った。

I 審議事項

1. 令和8年度授業計画における非常勤講師の配置に関する指針及び令和8年度授業計画における非常勤講師の配置に関する人事計画面の指針

高田学長から、審議資料1—1～1—2により説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

吉田文学部長及び高地評議員から、入学時点で履修計画を立てる学生にとって、科目が不開講となることにより、不都合が生じる可能性があるとの意見があり、高田学長から、学生の履修機会を確保することは必要であるが、科目について、毎年ではなく隔年開講とするなどの対応は考えられるとの説明があった。

酒井理学部長、衣川評議員及び高村評議員から、資格に関する科目や野外実習など、削減が困難な事情を抱える科目や、元々のクラスや規模が少ない大学院の科目、すでに削減の努力を行ってきた科目については、これ以上の削減は難しいとの意見があった。これに対し、高田学長から、教員免許等の取得によるものだけでなく、個別の事情があり、真にやむを得ない科目については、削減が困難な理由を記載の上、特別枠として申請するよう依頼があった。また、宮林副学長から、場合によっては、真にやむを得ない事情について、個別に聞き取りを行うとの説明があった。

衣川評議員から、半減とは何を半減することを指すのかとの質問があり、高田学長及び中山副学長から、予算の観点から、時間数の半減として考えるよう説明があった。

酒井理学部長から、認められない場合には学部予算での支出も可能かとの質問があり、高田学長から、考えられるとの説明があった。

2. 「研究開発マネジメント人材に関する体制整備事業」への申請について

才協副学長から、審議資料2—1～2—3により説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

酒井理学部長から、U Aのキャリアパスや権限について質問があり、才協副学長から、経験を積むことにより、将来的には大学経営に関わる職位に就く可能性もあり、例えば、本学の博士の学位を取得した者をU Aとして採用することも想定している旨説明があった。

3. 令和8年度学年暦について

宮林副学長から、審議資料3により説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

4. 工学専攻（修士課程）の設置報告について

中山副学長から、審議資料4—1～4—2により説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会に付議することとした。

5. 諸規程等の制定等について

（1）奈良女子大学学士課程ポリシー検討委員会規程について

宮林副学長から、審議資料5により説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(2) 奈良国立大学機構職員給与規程の一部改正について

三谷理事から、審議資料6により説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会に付議することとした。

6. その他
特になし

II 報告事項

1. 将来計画検討WGについて

高田学長から、報告資料1-1～1-2により報告があった。

2. クラウドファンディングについて

三谷理事から、報告資料2により報告があり、役員会で報告することとした。

3. 理事長の業務執行状況の確認結果について

三谷理事から、報告資料3により報告があった。

4. 機構直下の組織に関する内部質保証について

三谷理事から、報告資料4により報告があり、役員会で報告することとした。

5. 図書実査について

三谷理事から、報告資料5により報告があった。

山内学術情報センター（附属図書館）長から、図書は資産であることを改めて認識し、適切に管理するよう依頼があった。

6. 評価関係スケジュールについて

中山副学長から、報告資料6により報告があった。

7. 教員評価業績入力システムによるリポジトリ登録/オープンアクセス案内ページについて

山内副学長から、報告資料7により報告があった。

8. 教育・研究成果等の積極的な発信について

星野副学長から、報告資料8により報告があった。

9. 奈良女子大学教育統括会議規程の一部改正について

宮林副学長から、報告資料9により報告があった。

10. 奈良女子大学大学院人間文化総合科学研究科規程の一部改正について

遊佐人間文化総合科学研究科長から、報告資料10により報告があった。

11. 8月2日（土）開催のオープンキャンパス実施時における熱中症対策について

中山副学長から、報告資料11-1～11-2により報告があった。

12. その他
特になし

次回、教育研究評議会を令和7年9月17日（水）13時00分から開催することとし散会